



ずっと先まで、明るくしたい。



# 九州電力CSRダイジェスト2015

CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY DIGEST



# ずっと先まで、明るくしたい。

この思いを実現し、  
お客さまから信頼され、  
選ばれ続ける会社を目指します。



九州電力株式会社 代表取締役社長 うり う みち あき 瓜生 道明

当社は、「ずっと先まで、明るくしたい。」をブランド・メッセージとする「九州電力の思い」のもと、責任あるエネルギー事業者として、安定した電力・エネルギーをお客さまにしっかりとお届けすることを使命に、事業活動を進めております。

こうした中、福島第一原子力発電所における深刻な事故を契機に、当社の全ての原子力発電所が停止し、依然として厳しい需給状況と収支・財務状況が続いております。

また、2016年には、電力システム改革に伴う小売全面自由化が予定されており、今後、本格的な競争時代を迎え、お客さまから信頼され、選ばれ続けるためには、グループ一体となった変革を加速させていかなければなりません。

## 原子力発電への不安の声もある中、安全・安心のためにどう取り組んでいきますか

エネルギー自給率の低いわが国では、特定の電源や燃料に偏らず、バランスのとれた電源構成が必要であると考えています。また、今後の世界のエネルギー消費量の増加を踏まえると、当面の安定供給だけでなく、将来も見据え、安全確保を大前提に、日本のエネルギー需給構造の安定性につながる原子力発電は不可欠と考えています。

経営トップとして、原子力発電の安全性向上が経営の最重要課題と思っています。そのため、国の新規制基準をしっかりと遵守するとともに、ハード(設備)とソフト(運用管理)の両面から、社外の知見やご意見も取り入れながら、自主的・継続的に安全性向上に取り組んでまいります。

また、地域の皆さまとのフェイス・トゥ・フェイスの対話活動を進め、原子力発電への疑問や不安の声を真摯にお聴きし、皆さまの安全・安心のために当社ができることを考え、実行してまいります。

## グループ中期経営方針を公表しましたが、今後、どのような方向に進むのですか

2030年において、「日本一のエネルギーサービス」を提供する企業グループとなり、皆さまから、「やっぱり!エネルギーは九電グループ」と思っただけのよう、3つの戦略の柱を定めました。

### 九州電力グループ中期経営方針

□2030年のありたい姿

**「日本一のエネルギーサービス」  
を提供する企業グループ**  
～やっぱり!エネルギーは九電グループ～

□3つの戦略の柱

- I 九州のお客さまのエネルギーに関する様々な思いにお応えする
- II 九電グループの強みを活かして、成長市場で発展していく
- III 強固な事業基盤を築く

第一に、当社グループの基盤であるここ九州において、「電気をお届けする」会社から「エネルギーサービスを提供する」企業グループとなり、お客さまのエネルギーへのさまざまな思いにお応えし、地域・社会とともに発展していきます。

第二に、九州域外につきましては、首都圏での電源開発に取り組み、アジアを中心に海外にも力を入れていきます。再生可能エネルギー事業につきましては、安定供給や環境への影響に配慮し、地熱や水力を中心に国内外で積極的に展開していきます。

第三に、当社グループの事業基盤を強固にするため、安全・安心の追求や地球環境の保全、公正な事業運営を徹底するとともに、地域・社会の課題解決に貢献し、お客さまや地域・社会との信頼関係を築くCSR(企業の社会的責任)経営を徹底していきます。

## 全面自由化を目前に控え、お客さまから選ばれるために大切なことは

これからの競争の中では、「将来に向け、当社がどう変わっていくべきか」について、お客さまのご期待や要請をしっかりとお聴きするコミュニケーションが大切であり、お客さまからいただいた声を事業運営に的確に反映していかなければなりません。

また、私たち自身も、経営環境の変化をチャンスと捉え、前向きにチャレンジしていく姿勢も大切になります。

これらを実行していくことで、お客さまから信頼され、選ばれ続ける会社を目指してまいります。

当社は、皆さまとのコミュニケーションツールとして、2006年より「九州電力CSR報告書」を発行してきました。報告書を通じ、当社の取組みをお伝えするとともに、皆さまの声を事業運営に反映してまいります。

どうぞ忌憚のないご意見をお聴かせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

2015年6月

九州電力の思い  
ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」  
そんな毎日を子どもたちの未来に  
つなげていきたい。  
それが、私たち九州電力の思いです。

# 九州電力グループのCSR(企業の社会的責任)の取組み

私たちは、「電力を安定してお届けすることを通じて、お客さまの生活や地域・社会に貢献する」という使命感をもって、事業活動に取り組んでいます。

その事業活動において、地域に根ざした企業として、お客さまや地域・社会の皆さまにご迷惑をお掛けしないことだけでなく、よりよい社会づくりに貢献していくことが、九州電力グループのCSRの取組みです。

九州電力グループでは、以下の6つのテーマを重点項目として位置づけ、CSRの取組みを推進しています。

**全ての事業活動の基本として、安全・安心を最優先します。**



**【主な取組み】**

- 原子力発電所の安全確保
- 大規模災害への対応
- お客さまの安全確保
- 設備の保安確保
- 労働安全衛生



川内原子力発電所での訓練 (放水砲の設置)



自治体との総合防災訓練 (自衛隊の大型ヘリコプターによる高圧発電機車の空輸)

**環境にやさしい企業グループを目指し、地球環境の保全や地域環境との共生に取り組めます。**



**【主な取組み】**

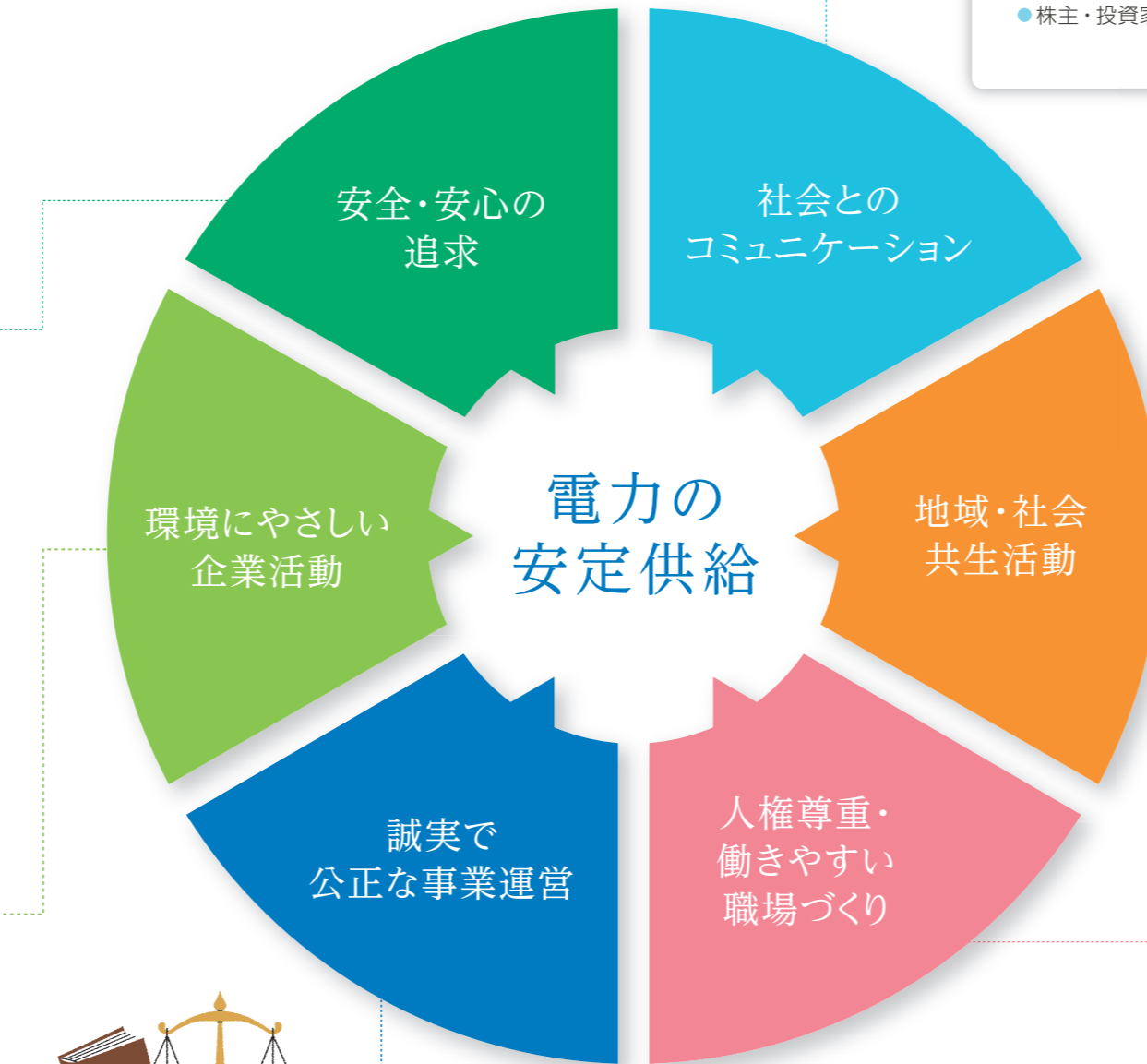
- 地球環境問題への取組み
- 循環型社会形成への取組み
- 地域環境の保全
- 社会との協調
- 環境管理の推進




【地熱】菅原バイナリー発電所 (大分県)



坊ガツル湿原 (大分県) における環境保全活動




**法令遵守は当然のこととして、一人ひとりが高い社会常識をもち、誠実で公正な事業運営を徹底します。**




**【主な取組み】**

- コンプライアンス経営の推進
- コンプライアンス意識向上への取組み
- 公正な事業運営の徹底
- 情報セキュリティ・個人情報保護管理の徹底



コンプライアンス研修



社内イントラネット「コンプラネット」

**社会とのコミュニケーションを強化し、いただいた声を事業運営に的確に反映するとともに、情報をわかりやすく、迅速に公開し、事業活動の透明性を高めます。**



**【主な取組み】**

- 広聴・広報活動
- 情報公開・発信
- 非常災害時の広報対応
- 原子力関連情報の公開・発信
- 株主・投資家へのIR活動



大学生との対話



報道機関対象の現場公開 (中央給電指令所)

**当社グループの人やノウハウを活用した活動を行い、地域・社会の持続的な発展に貢献します。**

**【主な取組み】**

- 次世代層の育成
- 地域経済振興
- 環境保全
- ボランティア活動
- 地域に密着した共生活動




地域の方々との協働による植樹活動




田平天主堂 (長崎県) での配線点検

**人権を尊重し、多様な人材が最大限の能力を発揮できる働きやすい職場環境をつくります。**




**【主な取組み】**

- 人権の尊重
- 働きがいのある活き活きとした職場づくり
- 多様な人材の活躍環境づくり
- 従業員の能力向上と技術力の維持継承



職場環境の改善に向けた社員同士の意見交換



障がい者の方々への働く職場 (㈱九州字幕放送共同制作センター)

# 「九州電力CSRダイジェスト2015」発行にあたって

皆さまとのコミュニケーションを深めていきます。

この度は、「九州電力CSRダイジェスト2015」をお読みいただき、ありがとうございます。

当社では、九州電力グループのCSRの取組みを皆さまにお伝えするため、

2006年からCSR報告書を発行し、今回で10回目となりました。

今回発行したCSRダイジェスト2015は、これまで以上に、皆さまとのコミュニケーションを深めていくため、

また、最新情報を皆さまにお届けするため、CSRの取組みを一枚ごとのリーフレットでお伝えしています。

## 【リーフレットのご紹介】

- 原子力発電所の安全確保に万全を期します
- 地球環境の保全や地域環境との共生に取り組んでいます
- 原子力発電所では、万が一の重大事故に備えた訓練を繰り返し行っています
- 誠実で公正な事業運営を徹底しています
- 原子力発電所では、発電所周辺への放射線量の管理を徹底しています
- お客さまからいただいた声を事業運営に活かしています
- 全ての事業活動の基本として、安全・安心を最優先しています
- よりよい社会をつくるため、地域の皆さまと共に活動しています
- 多様な人材が最大限の能力を発揮できる働きやすい職場環境をつくります

CSRの取組みに対する皆さまの声を、しっかりとお聴きし、取組みを改善・充実してまいります。

皆さまのご意見・ご要望を、当社ホームページや事業所にお寄せくださいますよう、よろしく申し上げます。

## CSRの取組みをお伝えするその他の資料のご案内

### CSRの取組み



**CSR報告書**  
CSRの取組み全般を詳細にご紹介しています



**CSRブックレット**  
CSRの取組みや生活お役立ち情報をご紹介します



### 環境の取組み



**環境アクションレポート**  
環境の取組み全般を詳細にご紹介しています



これらの資料は、全て当社ホームページに掲載しています。

本ダイジェストで関心をもたれた内容がありましたら、ぜひ、ホームページをご覧ください。

冊子を発行している本ダイジェスト及びブックレットは、当社ホームページで冊子の資料請求を受け付けています。

九州電力 CSR 検索



## 九州電力の概要 (2015年3月末現在)

設立年月日	1951年5月1日
資本金	2,373億円
株主数	普通株式 163,189名 A種優先株式 1名
供給地域	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、 熊本県、宮崎県、鹿児島県
売上高	17,612億円
総資産額	43,909億円
従業員数	13,148名

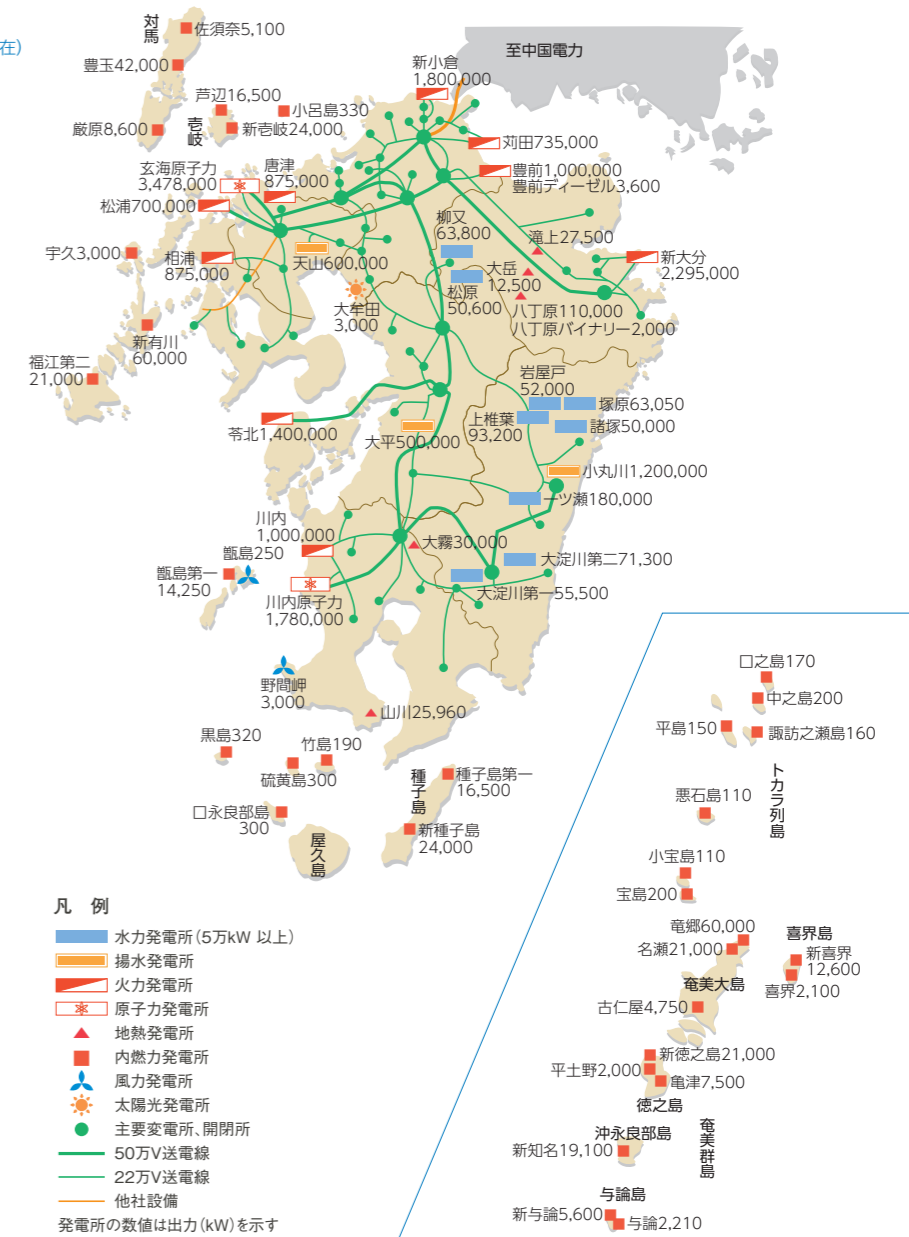
### 供給設備

水力発電	143か所	358.4万kW
火力発電	9か所	1,068.0万kW
地熱発電 (バイナリー含む)	6か所	20.8万kW
内燃力発電 (ガスタービン含む)	34か所	39.9万kW
原子力発電	2か所	525.8万kW
風力発電	2か所	0.3万kW
太陽光発電	1か所	0.3万kW
自社計	197か所	2,013.5万kW
他社計	—	297.5万kW
発電設備合計	—	2,311.0万kW
変電所	592か所	7,150.5万kVA
送電線路こう長	10,725km	
配電線路こう長	139,555km	

### お客さま数

電灯	787万口
電力	91万口
合計	879万口

(注) 供給設備・お客さま数の数値については、四捨五入のため合計値が合わないことがある。



ずっと先まで、明るくしたい。



ずっと先まで、明るくしたい。

配布事業所



■本ダイジェストについてのご意見・お問い合わせ先

九州電力株式会社 地域共生本部 総務計画・CSRグループ  
〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82  
TEL : 092-726-1596 FAX : 092-711-0357  
E-mail : csr@kyuden.co.jp